

# 建材・流通加工

桂スチール(岡山)

## 姫路工場に製品ヤード建設

### 製作、物流機能など強化

ビルトH形鋼メーカーの桂スチール(第1工場・岡山県備前市吉永町神根本、三木桂吾社長)は姫路工場

を開設し現在、今月末の完成、稼働を目指して、製品ヤードの建設を進めている。

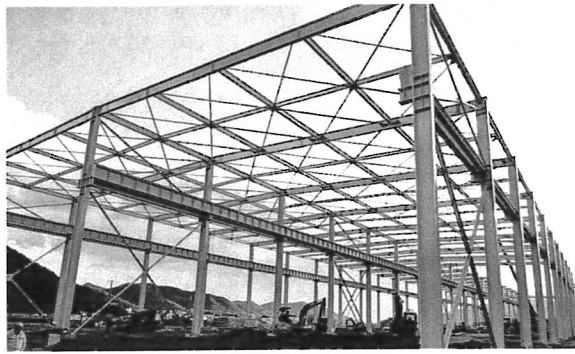
現在は、工場横にスパン20m×長さ200mの製品ヤードを2棟建設(約9000平方m)している。ここに30mの門型クレーンを2基設置。「自社の物流機能を強化することはもちろんだが、とくに重量構造物など製品置場に苦慮している顧客への対応を強化してい

同工場は、山陽自動車道と中国自動車道を結ぶ播但道路の側道に面しており、姫路中心部から自動車ですら約10分と、物流拠点に適している。敷地面積約3万5000平方mで、建屋面積が約1万5000平方m。工場棟は高さ17m。

天井クレーンはおもに50mが4基、30

くことがおもな目的」(三木社長)という。さらに工場には、溶接機を1ライン新設し、本格稼働は4月以降の予定だ。「極厚ビルトH形鋼用の溶接がメインで用途的には、

おもに社会インフラ整備向けの製品を供給していく」と話す。また、岡山工場から、矯正機も移設する予定。姫路工場開設によって、ビルトH形鋼の生産は全体で月間5500〜6000t、一次加工が2500tとなる。今後は、玉野工場(玉野市)の岸壁の整備や岡山第2工場(吉永町岩崎)へのマーケティング関連の設備導入が検討されている。



建設中の姫路工場・製品ヤード